エンジニア向け翻訳支援ツール「GitLocalize」を無料で提供開始。GitHub上での翻訳作業をスムーズに

2021年6月14日（月）

報道関係各位

翻訳サービスを提供するAlconost（本社：アメリカバージニア州、代表取締役：アレクサンダー・ムラウスキー）は、エンジニア向けの翻訳支援ツール「GitLocalize」を無料で提供開始いたしました。

・GitLocalize公式サイト：https://gitlocalize.com/
・GitHub Marketplaceページ： https://github.com/marketplace/gitlocalize

■GitLocalizeとは
ソフトウェア開発プラットフォームである、GitHub上のドキュメントやファイルの翻訳をサポートする、開発者向けの翻訳支援ツールです。

ITプロダクトのヘルプドキュメントやWebサイト、アプリは更新が頻繁に発生します。そのため、膨大なテキストから翻訳箇所を特定しなければならないなど、プロセスが複雑化しやすく、翻訳に多大な時間と手間がかかります。

GitLocalizeはGitHubのリポジトリと連携することにより、ファイルの変更を監視し、自動的に差分を抽出し、機械翻訳を使ったり、提携先の翻訳会社に簡単に翻訳を依頼することが可能になります。これにより開発チームが翻訳にかける工数を大幅に削減することが狙いです。

■GitLocalizeの仕組み
GitLocalizeを利用することで、機械翻訳をレビューしてもらったり、翻訳会社にスムーズに翻訳依頼をすることが可能になります。Aclonostは、GitLocalizeが提携する翻訳会社の1社として、ネイティブ翻訳者による高品質な翻訳サービスを提供しています。

■サービス利用方法
GitLocalizeは公式サイト（https://gitlocalize.com/
）もしくは、GitHubが運営する開発ツールのオンラインストア「GitHub Marketplace」（

https://github.com/marketplace/gitlocalize)から、ご利用いただけます。
機能に応じた課金システムではなく、すべての機能を無料で利用いただけます。またエンタープライズ向けのカスタムプランも提供しています。

■GitLocalize公式サイト
https://gitlocalize.com/

＜Alconostについて＞
Alconostのサービスは、創設者自身が担当したソフトウェアの海外展開プロジェクトにおける多言語翻訳とその実装の経験から生まれ、「IT企業の海外展開を支援する」というミッションに基づいて、翻訳・ローカライズサービスのほか、多言語での動画制作、マーケティング・広告運用など幅広いサービスを提供しています。

これまで、個人開発者から、マイクロソフト、カスペルスキー、バイトダンスといった世界のトップブランド企業まで、幅広いクライアントから支持をいただき、合わせて1,500以上のローカライズプロジェクトや1,000本以上の動画制作サービスなどを提供してきました。

＜会社概要＞
会社名：Alconost
所在地：901 N. Pitt Street - Suite 170 - Alexandria, VA 22314 USA
代表者：アレクサンダー・ムラウスキー
設立：2004年
URL：https://alconost.com/ja
事業内容：ローカライズ・翻訳、動画制作、多言語マーケティング

＜リリースに関するお問い合わせ＞
info@alconost.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com